

授業科目

Webデザイン技術

担当教員名 張 国珍	対象学年	4	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		○		○

授業の概要

インターネットとは"ネットワークとネットワークを相互につないだもの"として、誕生してから著しい発展を遂げた。インターネットを利用することによって、コンピュータの単独使用と違い、インターネットで結ばれたコンピュータ同士は様々な情報のやり取りが出来るようになり、世界中から情報を収集できると同時に、各自からも情報発信ができるようになった。本科目は、情報発信の基本知識となるHTMLの習得、そしてインターネットを利用した情報発信の技術を学習する。本科目の内容には、インターネットのしくみ、HTML文法の基本、JavaScriptとCSSなど情報公開手法を取り上げると同時に、情報収集の方法、著作権問題、情報扱い上の倫理・エチケットなどを含む。

授業の目的

Webサイト構築の基本であるHTMLとCSSの意味を理解し、Webサイトの構築が出来るようにする。

学習目標

- 1.Webページの構造が説明できる。
- 2.HTMLの文法を説明できる。
- 3.HTMLの文法を活用できる。
- 4.インターネットの仕組み説明できる。
- 5.JavaScriptを活用できる。
- 6.CSSを活用できる。
- 7.情報収集できる。
- 8.著作権・インターネットにおける情報扱い上の倫理・エチケットを説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	ガイダンス、インターネットのしくみ、ホームページの役割	講義
2	HTMLとは、HTMLの構造（タグの構造）、初めてのWebページ	講義・演習
3	ホームページの枠組みと文字の見栄えの設定	講義・演習
4	リンクを張ってホームページをつねげよう	講義・演習
5	スタイルシートでタグにデザインを加える	講義・演習
6	スタイルシートでデザインを整えよう	講義・演習
7	ホームページに画像を表示しよう	講義・演習
8	WEB用GIFアニメーションの作成・スタイルシートの応用	講義・演習
9	中間プロジェクト（WEBサイトの設計）	講義
10	テーブル（表）を使って項目を見やすくしよう	講義・演習
11	リストとid、classの利用	講義・演習
12	マルチメディアの利用・情報検索	講義・演習
13	スタイルシートの応用：CSSの設定とホームページのアクセシビリティ	講義・演習
14	セキュリティと著作権	講義
15	総まとめ、設計・構築したWebサイトの相互評価	講義・演習

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	速習Webデザイン 改訂第3版 HTML&スタイルシート	栗原 明則	技術評論社	2012年	2,678円	
	詳解 HTML&CSS&JavaScript辞典	大藤 幹、	秀和システム	2011	2,100	

		半場 方人		年	円	
参考書	Webプロフェッショナルのための黄金則 「旬」なサイトに学ぶ76のデザイン・エッセンス (Web Designing Books)	瀧上 園枝	毎日コミュニケーションズ	2008年	2,520円	
	新版 プロとして恥ずかしくないWEBデザインの大原則	MdN編集部	MdN	2009年	1,890円	
その他の資料						

評価方法

成績は以下の項目によって評価する。

毎週の演習課題：70%、中間プロジェクト：10%、最終プロジェクト：20%

履修上の留意点

講義の初日から、ご自身のPC、LANケーブルを持参してください。

3/2以上出席し、最後のプロジェクトの参加が成績評価の対象となります。

オフィスアワー・連絡先

初回講義時に詳細を案内する。